衆議院議員 金子しゅんぺい国政報告　飛騨地域版　Vol.002

金子俊平国政報告

発行：衆議院議員金子俊平事務所（〒506-0008 高山市初田町 1-58-15 TEL:0577-32-0395）令和元年 10 月

令和２年度予算編成にむけて

自民党国土交通部会副部会長に就任！



９月１１日、第４次安倍第２次改造内閣の発足に合わせ、自由民主党役員人事が行われました。私の所属する宏池会の岸田文雄会長は、党政務調査会長に３度目の就任をされ「消費増税や東京五輪・パラリンピックの後に日本という国はどんな未来を描いていくのか。『自民党は、こういった未来を考えている』ということを国民の皆様に示していくことが重要」と述べられました。新体制のもと、我が党は、より結束を高めてまいります。

私は今回の党役員人事において国土交通部会副部会長に就任させていただきました。国土交通部会は、党の国土交通分野に関する政策の調査研究と立案を担当する部会です。当選１回の私が副部会長の役職をいただけたことは非常に有り難いことですが、同時に責任の重さを感じています。私たちの住む地域は経済を支える基盤でもある道路ネットワークの整備や国土強靱化のための更なるインフラ整備が不可欠です。これらは私たちの生活を豊かにし、地域の夢を叶えるカギとなります。政治の安定なくして国の繁栄は図れません。挑戦なくして新しい時代は切り拓けません。この考えをしっかりと念頭に置きながら全力で仕事をしてまいります。

《現在の党役職一覧》
○国土交通部会副部会長
○財政・金融・証券関係団体委員会副委員長
○国会対策委員会委員
○女性局次長
○青年局次長
○広報戦略局次長ほか

台風１９号による被害を受けて

台風１９号は日本列島各地に甚大な被害をもたらしました。記録的な豪雨、突風、河川の氾濫、土砂災害等により尊い命が失われ、今なお行方不明となっている方々が多くいらっしゃいます。私たちの住む岐阜県内においても、ビニールハウスや建物等への被害が確認されているほか、国道４１号線の通行止めや、一時、停電となった地域がありました。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げますとともに、全ての被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。この災害を踏まえ、自由民主党では１０月１５日（火）に「令和元年台風１９号非常災害対策本部」を開催し、速やかな状況把握に努めました。また、被災者の皆様に一日も早く安心と穏やかな暮らしをお届けできるよう、政府と緊密に連携しながら党を挙げて取り組んでいくことをお約束します。

金子しゅんぺい活動レポート

①石原美澄さんとの対談！

９月１４日東山中学校３年生の石原美澄さんと対談をさせていただきました。石原さんは６月に開催された高山市少年の主張コンクールで選挙制度について主張を行い見事優秀賞を受賞されました。





一度お話をお伺いしたいと思っていたところ今回の対談が実現しました。頂いた質問やお話の内容がとてもしっかりしており、彼女のような中学生が地域にいることはとても頼もしいことです。

石原：国会議員として一番大切なことは？

金子：「私たちの住む地域をこうしたい」という信念です。それがあればどんな状況でもゆるがない。

石原：国会議員になろうと思った決め手は？

金子：子供たちがこの地域で堂々と住み続けられる地域にしろ！と多くの方に背中を押されたから。

金子：政治家に何を求めますか？

石原：若い世代はインターネットで情報を得ている。公約や思いをどんどん発信してほしいです。

金子：もし政治家ならどんな街にしたいですか？

石原：地域の外との関わりも大事だけれど地域の中での関わりをもっと強くしていける地域にしたいです！



②青年局会合を開催しました！

９月１４日は高山市・白川村在住の青年部局の皆様と自由民主党岐阜県連青年局第４選挙区支部会合を開催いたしました。県青年局長の国枝県議をはじめ６０人を越える多くの方にお集まりいただきました。当日は、年齢や業種を飛び越えて忌憚ない意見交換が出来、改めて皆様への感謝をお伝えするとともに、将来にわたり私たちの地域を担う青年部局の皆様との横のつながりと国・県・市村の縦のつながりを大切にしながら、より一層仕事に励んでいくことをお約束しました！



③高速道路の４車線化促進！



９月中旬、国土交通省から「全国の有料高速道路における対面通行区間のうちおよそ半分にあたる８８０ｋｍを４車線に広げる方針」が発表されました。飛騨清見ＩＣ以南の４車線化が完了して以降、目立った渋滞は発生しておらず快適にご利用いただいていますが、今回は①時間信頼性②事故防止③ネットワーク代替性の３つの観点から選考が行われ、私たちの地域からは(1)飛騨清見ＩＣ～五箇山ＩＣ間(2)安房峠道路の２区間が選定されました！今後財源を確保しながら順次事業化に向けて取り組みます。

④ハイパーカミオカンデ建設へ！

文部科学省は宇宙誕生時の謎の解明を目指す次世代観測装置「ハイパーカミオカンデ」を神岡町に建設する方針を固め、令和２年度予算の概算要求に盛り込み、令和８年度末までの完成を目指すと発表しました！「ハイパーカミオカンデ」は２度のノーベル賞を受賞した一連の物理学研究の後継機として建設され、新たなノーベル賞の受賞も期待されます。この建設により現在の１０倍の観測データが得られ、１５カ国７６機関で世界最先端の研究を行う約1,０００人が神岡に集結します。令和２年度の予算に確実に盛り込まれるよう飛騨市と連携を取りつつ関係省庁への要望を進めます！



⑤豚コレラ予防ワクチン接種



昨年９月に岐阜県内の養豚場で発生して以降感染が拡大している豚コレラ。前回の国政報告レポートでも対応状況を報告させていただきましたが、１０月下旬に岐阜県内の全ての豚等飼育施設において豚コレラ予防ワクチンの接種が行われることとなりました。これにより県内の飼育豚が守られます。私が３月に衆議院農林水産委員会で質問をさせていただいて以降、岐阜県へのヒアリングや農林水産省への再三の要望を重ねてまいりました。また、１０月１０日の衆議院予算委員会において派閥の先輩議員からも質問をしていただき、国の防疫指針の改定にこぎつけました。ここまで非常に長い道のりでしたが、まだまだ解決しなければならない問題はたくさんあります。引き続き全力で取り組んでまいります。